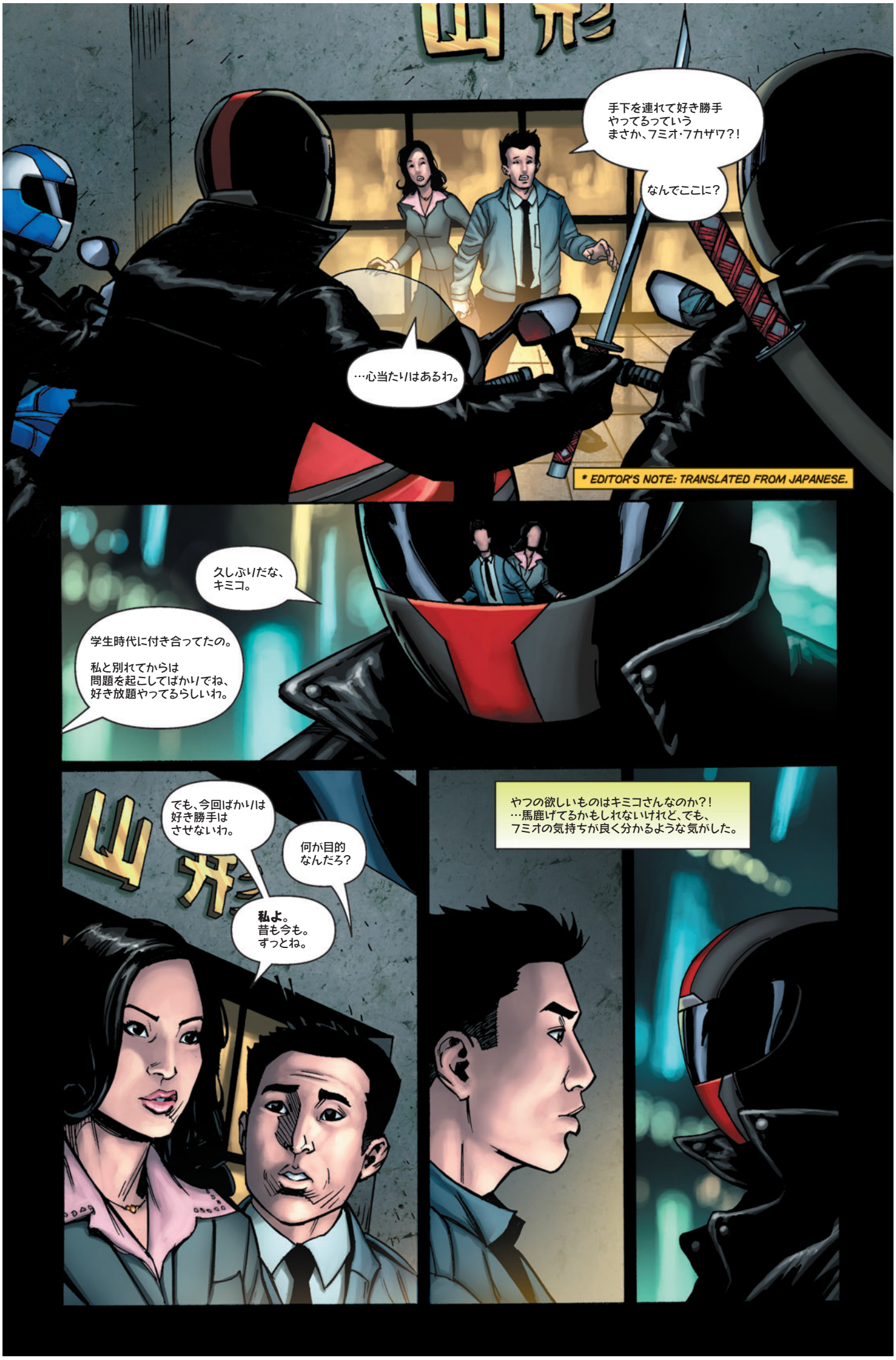
HEROES

CHAPTER 48
ヒーロー

Part 2 of 2

ヒロは、カービープラザでの最後の戦いに友人を巻き込まないようにしようと、アンドウくんを連れて日本にテレポートした。戦いの後のヒロの消息をつかめずにいたアンドウくんは、日本に留まることにする。ヤマガト工業に戻ったアンドウくんは、かねてから片思いの相手、ヒロの姉キミコに再びアタックする。

だが、キミコの心を勝ち取るには、さらに大きな障害があることをアンドウくんは知らされる。


手下を連れて好き勝手やってるっていうまさか、フミオ・フカザワ?!
なんでここに?
…心当たりはあるわ。
* EDITOR'S NOTE: TRANSLATED FROM JAPANESE.
久しぶりだな、キミコ。
学生時代に付き合ってたの。
私と別れてからは問題を起こしてばかりでね、好き放題やってるらしいわ。
でも、今回ばかりは好き勝手はさせないわ。
何が目的なんだろ?
私よ。昔も今も。ずっとね。
やつの欲しいものはキミコさんなのか?!
…馬鹿げてるかもしれないけれど、でも、フミオの気持ちが良く分かるような気がした。

決戦のとき。いよいよだ。
敵を迎え撃つ?!そんなのできるかよ!
連れは始末しろ!
女を手に入れるんだ。
逃げよう!
偉大な戦士は
引き際を知っている。
敵とは日を改めて
戦えばいい。
電光石火の
反射神経があれば
簡単に逃げられるのに。
キミコさんは、
大丈夫かな?
ウッ!
食らえっ!
うまく
気をそらして
くれたわ。
いや、どういたしまして。
…バイク、乗るんですか?

やった!! 役に立ったぞ!
大の男になれた。身長まで
高くなったような気がするよ。
なんだろ…
下に何かある…?
予備のヘルメットか、
完璧だ!
これをキミコさんに渡したら、
まさにヒーローだ。
キミコさん!
ほらっ…
BMP
あっ。
やるわね、
アンドウくん!
俺の名前、
覚えてるじゃん!
いや、もっと悪い奴らと
戦ったことがあるんです。
こんなの、
なんてことないですよ。

もう大丈夫。
なんだかロマンチックだな。
緊迫した状況から生まれる
恋愛関係。
まるで、キアヌ・リーブスの
映画じゃないか！
いや。まずい。
逃げ場がないじゃないか。
隠れる場所もない。
囲まれたわ。
アンドウくん、
なんとかしないと！
言うのは簡単だよな。
俺には“特別”な
パワーなんてないよ。
…どうすればいい？
えっと…　もしかして…
…いや…
キミコ！
怪我したくなかったら、
俺と一緒に来い！
怖いわ。
やるしかない。
大丈夫です。
僕が命がけで
お守りします。

フミオ！
キミコさんに触れるなら、
まずはこのアンドウを
倒してからにしろ！
さあ、かかって来い！
…ありきたりの
セリフね。そんなんじゃ
殺されるわよ。

まっ、まずい。
奴だ…。
引け！

忘れちゃいけない教訓：
自分を信じることを見せるだけでいい時がある。
そうすれば、全てうまくいく。
そうだ！
うせろ！
やったわ！
アンドウくん、
ヒーローね！

俺はヒーローだ。
しかも、パワーなんて
必要なかった。
俺一人で、できた。
やるじゃないか…

アンドウは、
私の娘を守り、
自らの価値を証明した。
この陽のあたる瞬間を
楽しんでおくことだな。
Asahi
アサヒビール
Asahi
HEROISM is FOUND in the HEART
Part 2
CHRISTOPHER ZATTA Story
RYAN ODAGAWA Art
JOHN STARR Colors
COMICRAFT Lettering
An ASPEN MLT INC. Production